

1月18日(木) 仲町交差点付近にて

新春恒例！初市（だるま市）が開催されました



新春恒例、館林の初市（だるま市）が1月18日（木）、仲町交差点周辺で開催され、縁起物のだるまを買い求める市民ら約8千人で賑わった。

開催130年以上の伝統を生かし、市繁栄と産業振興を図ろうという初市は、コロナ以前は仲町からかごめ通りにかけて実施してきたが、本年は会場を昨年と同様の仲町交差点周辺の総延長150メートルで実施した。会場には、だるま商や飲食の屋台37店が軒を連ねた。

この日は、風のない穏やかな好天に恵まれ、会場では室内安全を願う家族連れ、商売繁盛を願う経営者、合格を祈願する中高生らがだるまを求めていたほか、唐揚げやらくがきせんべいを頬張っていた。また、翌19日には会社や自宅などに一年間飾られ、願掛けの終わっただるまへの感謝の気持ちを込めて、だるま供養が行われた。



▲ ダルマを求める来場者たち

YEG
Information

館林商工会議所青年部 部員紹介

伊勢 昌浩 君

【エバーオンワード（合）一本松デイサービス・一本松介護相談所】

・青年部（YEG）に入って、良かった事や楽しかった事は？

様々な年代や他職種の方々との出会い、日常では接点のない方々との出会い等において自分とは異なる考え方や経験値を学ぶ事ができ、自己成長に繋がり、ケアマネージャー職や自社へのフィードバックとなっています。青年部員として活動する事で、新しい人脈と出会い、仲間が増えプライベートでも楽しくお付き合いをさせて頂いています。

・青年部（YEG）に入ってビジネスマッチングはありましたか？

青年部活動を通じて、自社PRやポスターの掲示、チラシを職場や飲食店であれば置いて頂く等の支援を頂いています。介護相談においても、居宅介護支援事業所開設していますので、介護保険利用についても説明の場をもうけて頂いております。

・自企業紹介やPR

「いつまでも自分らしく それが自立への第一歩」をSTAFF一同が心がけています。

一本松デイサービスの特徴として

1. 日常生活に必要な生活機能訓練
2. 認知症予防及び改善の為の取り組み

3. 自分で出来る事は自分でやる
4. 出来なくなつた事をまた出来るように支援する
5. 一人ひとりの生活課題の改善を目指す
6. 美容、温浴効果のマイクロバブル入浴
併設して一本松介護相談所とし、居宅介護支援事業所（ケアマネージャー事務所）がありますので、介護相談から介護保険申請まで対応する事が可能です。お気軽にご相談下さい。



エバーオンワード（合）
一本松デイサービス・一本松介護相談所
連絡先 0276-74-3155
住 所 館林市松原1丁目8-37

